

オンライン脱塩 LC/MS 受託分析

お客様各位

低波長（UV）検出でも LC 分析が可能なリン酸塩緩衝液は汎用性が高いことから、従来 LC 分析において広く用いられています。一方、リン酸塩緩衝液は不揮発性であることから、LC/MS 分析に用いることは困難でした。私達は、移動相中のリン酸塩をオンライン・リアルタイムに揮発性イオンに交換することで、リン酸塩緩衝液を用いた LC/MS 分析を可能にする方法を確認致しました。オンライン脱塩カートリッジ“SALNAC カートリッジ（移動相流量 0.5~1.0 mL/min 用）”、脱塩チューブ（SALNAC チューブ（移動相流量 0.1~0.3 mL/min 用）”、連続測定用の脱塩装置（e-SALNAC）等を用いた受託分析を行っています。

1. お客様の装置を用いた受託分析

オンライン脱塩カートリッジ、チューブ、あるいは必要に応じて脱塩装置を持参し、**お客様の LC-MS に装着して一緒に測定を行います。**費用は、脱塩カートリッジあるいはチューブを含みます。尚、LC 及び MS の操作は、基本的にお客様に実施して頂きます。

○対応可能条件

リン酸塩濃度 20mM 以下が基本ですが、高濃度でも対応可能な場合もございます。

○基本料金

・ 1 検体 : 100,000 円 (5 成分以内)

○追加料金

・ 1 検体当たり 50,000 円 (5 成分以内) ※当日対応の場合

・ 成分数 : 1 成分あたり 10,000 円

○確認したい成分の MS シグナルが検出されたかどうかの判定によって料金が異なります。

○割引条件

・ 化合物・測定データの情報を HP・学会等で公開可の場合は、50%割引にて対応させていただきます。

○事前に以下の情報をお知らせください。

・ HPLC 条件、クロマトグラム、ターゲットピークの保持時間、MS イオン化モード、気化室温度

○その他

・ お客様の必要があれば、秘密保持の覚書（または契約書）を発行致します。

・ 遠方のお客様（東京多摩地区から概ね 50 km を超える地域）の場合、交通費をご負担頂きます。

2. 脱塩装置を使わずイオン交換カートリッジのみを貸し出してお客様ご自身で測定して頂く場合

樹脂の種類とサイズによって若干価格の違いはありますが、基本的に 1 本 10,000 円で、樹脂を充填した状態でカートリッジを貸し出します。測定終了後は、カートリッジをご返却頂きます。脱塩装置を使わないため連続測定には対応できません。1 測定毎にカートリッジの再接続が必要になります。

3. 同時に LC/MS の技術指導などをご依頼頂く場合

正規料金の 30%割引にて対応させていただきます。各種料金は弊社ホームページの料金案内をご確認ください。

4. LC・MS をお持ちでないお客様の場合

受託分析機関と連携した分析を検討中です。

リン酸塩緩衝液条件による LC 分析を行っていて、質量分析を行いたい場合はご相談下さい。

エムエス・ソリューションズ株式会社

代表取締役 高橋 豊